

各感染症対策主管課長  
各医師会会長 殿  
定点観測医療機関長

福岡県医師会  
会長 蓮澤 浩明  
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和6年—第45週 (R6.11.4~R6.11.10)

病名	定点報告数 (○: 警報レベル, □: 注意報レベル)						1定点当たり	
	40週	41週	42週	43週	44週	45週	福岡県	全国
	9/30~	10/7~	10/14~	10/21~	10/28~	11/4~	45週 11/4~	
インフルエンザ	90	100	114	173	276	389	1.96	1.06
新型コロナウイルス感染症	313	278	200	160	150	123	0.62	1.47
RSウイルス感染症	28	34	12	22	21	20	0.17	0.24
咽頭結核熱	29	29	14	23	28	29	0.24	0.22
A群溶レン菌咽頭炎	537	521	476	548	564	423	3.53	1.68
感染性胃腸炎	408	421	393	460	433	398	3.32	2.45
水痘	34	33	57	34	40	65	0.54	0.19
手足口病	○912	○1241	○984	○976	○1010	○790	○6.58	5.74
伝染性紅斑	3	3	10	5	10	18	0.15	0.36
突発性発しん	42	50	50	46	50	50	0.42	0.23
ヘルパンギーナ	44	49	56	36	38	24	0.20	0.12
流行性耳下腺炎	2	5	9	4	6	7	0.06	0.03
川崎病 (MCLS)	9	6	10	11	8	4	0.02	
マイコプラズマ肺炎	406	437	480	561	471	583	4.86	
細菌性髄膜炎	6	0	0	0	0	0	0.00	
無菌性髄膜炎	0	1	0	0	11	0	0.00	
急性髄炎	4	9	1	26	8	0	0.00	
急性出血性結核炎	0	1	0	0	0	0	0.00	0.01
流行性角結核炎	9	11	8	14	20	11	0.42	0.45

月報 令和6年—10月 (R6.10.1~R6.10.31)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	147	104%	福岡80、北九州38	3.97	2.74
性器ヘルペス	37	63%	福岡20、筑後9	1.00	0.90
尖圭コンジローマ	27	150%	福岡21、筑豊2	0.73	0.58
淋菌感染症	33	75%	福岡24、北九州4	0.89	0.75

■ 総評

▽ 2024年第45週: R6.11/4-11/10は休日を1日含みます。インフルエンザが今週も急増し定点当たり1.96と2週連続1.0以上。キットではA型237人、B型2人とA型が多い。新型コロナウイルス感染症は減少傾向で14週連続減少している。RSウイルス感染症は少ない。感染性胃腸炎はノロウイルスの報告が続く。手足口病はやや減少だが報告多く、第24週から警報レベルが続く。マイコプラズマ肺炎は多発傾向が続く。検査定点医療機関にはインフルエンザの検体提出をお願いします。

■ インフルエンザ・COVID-19

※ インフルエンザ: 今週も急増し定点当たり1.96と2週連続1.0以上(前週1.39; 20歳以上17.5%)。キットではA型237人、B型2人とA型が多い。全国定点当たり1.06で1.0以上。  
 ※ 新型コロナウイルス感染症: 減少傾向が続く(20歳以上65.9%)。定点当たり0.62、全国定点当たり1.47。

## ■ 小児科

- ※ RSウイルス感染症：少人数(4歳以上1人)。
- ※ A群溶レン菌咽頭炎：発疹合併：1歳女、3歳女、5歳女、7歳男、8歳男、11歳女。
- ※ 感染性胃腸炎：3歳以下42.7%。少数だがノロウイルスの報告が続く。
  - ・カンピロバクター：2歳女、4歳男女、6歳男2人(1人はサルモネラO4も)、7歳女、8歳男、10歳男4人(3人は兄弟；バーベキュー)、12歳女(牛レバー)、13歳女、14歳男。
  - ・サルモネラ：O4群：11歳男。
  - ・大腸菌：10か月男にO6。
  - ・ロタウイルス：報告なし。
  - ・アデノウイルス：9か月男、10か月男、1歳男。
  - ・ノロウイルス：2歳女、5歳男、11歳男、15歳男。
- ※ 水痘：15歳以上2人。ワクチン済例：1.7歳女(R6.3/28にVZ352；軽症)、2歳男(R6.2/6にVZ351、R6.11/1にVZ364接種、R6.11/7発症；軽症)、2歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、2歳女(R5.7/4にVZ344、R6.1/15にVZ349；軽症)、2歳女(R5.11/13にVZ349、R6.8/6にVZ359；軽症)3歳男(R5.1/21にVZ336、R6.8/2にVZ361；軽症)、3歳女(接種時期等不明の1回；軽症)、4歳男(R3.2/9にVZ298、R3.7/5にVZ306；軽症)、4歳男(R3.3/24にVZ299、R3.10/11にVZ311；軽症)、4歳女(1.4歳時にVZ306、2.0歳時にVZ323；軽症)、4歳女(R3.8/23にVZ314、R4.2/24にVZ313；軽症)5歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、5歳男(R2.11/10にVZ289、R3.4/30にVZ304；軽症)、6歳男(R1.9/18にVZ259、R2.4/22にVZ277；軽症)6歳男(R1.12/12にVZ266、R2.10/19にVZ287；軽症)、6歳男(接種時期等不明の1回目、R2.2/13にVZ272；軽症)、6歳女(R1.5/31にVZ248、R1.12/6にVZ266；軽症)、7歳男(H30.1/5にVZ232、R1.6/27にVZ256；軽症)、7歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、7歳女(H30.10/20にVZ238、R1.6/25にVZ255；軽症)、8歳男(H29.1/27にVZ189、H30.10/27にVZ239；中等症)、8歳男(H29.12/22にVZ216、H30.9/12にVZ237；軽症)、8歳女(H29.8/21にVZ201、H30.2/26にVZ222；不明；母の帯状疱疹から)、8歳女(接種時期等不明の2回；軽症)、9歳男(H28.10/8にVZ181、H29.3/6にVZ191；軽症)、9歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、9歳女(H28.3/4にVZ166、H28.7/15にVZ176；軽症)9歳女(H28.8/25にVZ178、H29.1/30にVZ188；軽症)、10歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、10歳女(接種時期等不明の2回；軽症)、11歳男(H26.10/15とH28.8/1にロット不明；軽症)、11歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、11歳女(接種時期等不明の2回；軽症)、10-14歳男(H26.11/13にVZ122、H27.4/15にVZ138；軽症)。
- ※ 手足口病：今週はやや減少、報告数は多く、第24週から警報レベルの報告数。
- ※ ヘルパンギーナ：減少傾向。
- ※ 流行性耳下腺炎：15歳以上0人。ワクチン済例：6歳男(R1.10/30にG902；軽症)。
- ※ マイコプラズマ肺炎：15歳以上21人。多発が続く。抗原検査：6か月男、1歳男女、2歳男女、4歳男2人、女2人、5歳男3人、女3人、6歳男2人、女4人、7歳男3人、女7人、8歳男7人、女、9歳男、女3人、10歳男、女2人、11歳男2人、12歳男3人、女2人、13歳男3人、14歳男、女2人、10-14歳男3人、女5人、15-19歳女3人、20-29歳女1人。遺伝子検査：2歳男、3歳女2人、4歳男2人、女2人、5歳女、6歳男4人、女5人、7歳男女、8歳男5人、女2人、9歳男4人、女4人、10歳男、女4人、11歳男4人、女、12歳男女、13歳男3人、女2人、10-14歳男3人、女3人、15歳男2人、16歳男、15-19歳男女、21歳女。抗体検査：3歳女(PA：1280)、4歳女(80)、4歳女(2560)、6歳女(640)、7歳男(160)、8歳男(80)、8歳男(1280)、9歳女(640)、10歳女(80)、10歳女(640)、10歳女(10240)、11歳男(2560)、11歳女(1280)、12歳女(80)、14歳女(640)。
- ※ その他の疾患：ヒトメタニューモ：1人。

## ■ 眼科

- ※ 流行性角結膜炎：キット陽性：報告なし。

## ■ 基幹

- ※ マイコプラズマ肺炎：北九州市立八幡南院小児科の11歳男、福岡市立こども病院の3歳男、中央区九州医療センターの6歳男、古賀市福岡東医療センターの12歳女、筑紫野市済生会二日市病院の19歳男、飯塚市飯塚病院の20歳男、朝倉医

## ■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌：全国今週70人、累計3361人、福岡県今週8人、累計1454。
- ※ エムボックス：第45週に1人、全国累計19人。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群：全国累計113人、福岡県は第16週1人、18週1人、21週2人で累計4人。
- ※ デング熱：全国第45週に6人、累計207人、福岡県は第43週1人で累計10人、すべて海外感染例、増加中で海外渡航者には注意。
- ※ 日本脳炎：第45週に1人(静岡県)、全国累計7人(栃木1、埼玉1、千葉2、静岡1、愛知1、熊本1)。
- ※ 劇症型溶レン菌感染症：全国累計1691人、福岡県は第45週に0人で累計58人、前年までと比較して多発が続く。
- ※ 梅毒：全国累計12609人、福岡県累計741人、例年より多発傾向が続く。
- ※ 百日咳：全国累計2805人、福岡県累計109人。中央区かわのキッズの11歳男、13歳男はPCR陽性。
- ※ 風しん：全国第45週に0人、累計5人(北海道1、埼玉1、東京1、岐阜1、愛知1)。
- ※ 麻しん：全国第45週に0人、累計39人(埼玉から奈良まで)。

- ※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報欄にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。

URL：[https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/\\_11717.html](https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/_11717.html)

ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木知信





# 全数把握対象疾患発生状況

令和6年－第45週(R6.11.4～R6.11.10)

感染症 類 型	日付 疾病名	福岡累計					福岡					全国
		2019	2020	2021	2022	2023	42週	43週	44週	45週	24年 累計	45週
二類	結核	988	759	757	733	718	6	21	18	13	763	299
三類	細菌性赤痢	7	1			1					2	
	腸管出血性大腸菌感染症	198	181	182	254	215	2	1	9	8	154	70
	腸チフス	1				2	1				2	1
	パラチフス	1										1
四類	E型肝炎	8	4	6	1	9					7	5
	A型肝炎	6	5	2	5	3					10	
	エムボックス					1				1	1	1
	ジカウイルス感染症					1						
	重症熱性血小板減少症候群	6	2	1	5	2					4	
	チクングニア熱	2			1	1					1	
	つつが虫病	5	4	3	7	6						11
	デング熱	16	1		10	14		1			10	6
	日本紅斑熱	6		7	6	11	1	1	1		8	24
	ボツリヌス症		1									1
	マラリア	2	2		1	2					1	
	ライム病	2			1	1						
	レジオネラ症	79	56	60	71	89	4		3		63	61
	レプトスピラ症			1	3					1	2	2
五類	アメーバ赤痢	31	14	17	26	22					21	6
	ウイルス性肝炎	13	13	8	6	9		1	1		4	5
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	111	116	128	110	112		2	5	3	120	32
	急性弛緩性麻痺	4	2		3	5					1	
	急性脳炎	41	24	22	22	35			1		21	8
	クリプトスポリジウム症		1			2					1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	8	3	7	9	6					6	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	31	26	23	32	48			1		58	15
	後天性免疫不全症候群	73	41	54	63	59		2			51	7
	ジアルジア症		1	2	2	1					2	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	36	14	14	13	19		2			25	12
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1			1						1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	177	79	81	64	89			3	1	86	31
	水痘(入院例に限る)	28	17	16	5	12		1	1		24	6
	梅毒	277	314	348	566	942	15	10	18	10	741	181
	播種性クリプトコックス症	6	6	5	3	10					7	2
	破傷風	3	3	2	3	6					1	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	9	3	5	4						
	百日咳	977	105	29	25	24	12	9		3	134	109
	風しん	84	5		1	1						
麻しん	14	1	1									
薬剤耐性アシネトバクター感染症		1	1	1								
計		326	325	352	307	285	41	51	61	40	2,332	899

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）

令和6年－第45週（R6.11.4～R6.11.10）

感染症 類型	疾病名	保健所													計
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手		
二類	結核	3	3	1		3	1					2		13	
三類	細菌性赤痢														
	腸管出血性大腸菌感染症		3		1		4							8	
	腸チフス														
	パラチフス														
四類	E型肝炎														
	A型肝炎														
	エムボックス		1											1	
	ジカウイルス感染症														
	重症熱性血小板減少症候群														
	チクングニア熱														
	つつが虫病														
	デング熱														
	日本紅斑熱														
	ポツリヌス症														
	マラリア														
	ライム病														
	レジオネラ症														
	レプトスピラ症						1							1	
五類	アメーバ赤痢														
	ウイルス性肝炎														
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	2											3	
	急性弛緩性麻痺														
	急性脳炎														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病														
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症														
	後天性免疫不全症候群														
	ジアルジア症														
	侵襲性インフルエンザ菌感染症														
	侵襲性髄膜炎菌感染症														
	侵襲性肺炎球菌感染症	1												1	
	水痘（入院例に限る）														
	梅毒	2	3	1			1		1		1		1	10	
	播種性クリプトコックス症														
	破傷風														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
	百日咳		3											3	
風しん															
麻しん															
薬剤耐性アシネトバクター感染症															
計		7	15	2	1	3	7		1		3		1	40	